

<第135号>

事務局だより

平成26年7月10日発行

現在の会員数

合計 283名

(男性 185名)

(女性 98名)

□ 7月安全・適正就業強化月間

7月は、安全・適正就業強化月間です。日頃から意識して就業しなければなりません。この季節は暑さで気が緩みがちになるので、特に気を付けましょう。

事故を起こさないための3つの禁句

(1) このくらい？

仕事中、釘を1本落としてしまいました。「このくらい」と思って釘を放置するのは危険です。誰かがそれを踏んでケガをするかもしれません。また、小さな事故の要因を甘くみていると、本当に重要な要因までも見落とすことになりかねません。「釘1つ拾う心に事故はなし」肝に銘じましょう。

(2) もう少しだから？

事故が起きそうな要因に気付いても、「もう少しで終わるから」と仕事を続けていませんか。事故の要因をそのままにしておけば、たとえあと5秒で終わる仕事だとしても事故は起こると考えなければなりません。大きな事故は、仕事が終わる直前によく起こるといいます。気付いたときにすぐ対処しましょう。

(3) 今まで何ごともなかったから？

危ないかな？と思っても、「今まで何ごともなかったから」とそのまま仕事をすることはありませんか。今後も何ごともない状態が続くとは限りません。「今まで何ごともなかったから」と言って喜ぶのではなく、要因があっても事故につながらなかつただけと考えましょう。

適正に就業するための心得

シルバー人材センターでは、職員が研修で労働関係法規の知識を身に付けた上で就業を提供していますが、実際に現場で働く会員の皆さんからの情報提供がなければ、適正就業を遂行できません。適正就業のために、次のことについてご協力をお願いします。

《適正就業3カ条》

- (1) 就業依頼を受けたら、シルバーへ連絡。
- (2) 指示された仕事の内容が違う場合は、シルバーへ確認。
- (3) 仕事の変更、追加を依頼された場合は、シルバーへ確認。

《シルバーで禁止されている業務》

- (1) 車両の誘導（警備業法違反）
- (2) 会員の車・シルバーの車に、お客さまを乗せる（道路運送法違反）
- (3) 建設現場での労働（労働者派遣法違反）

□県内の事故発生状況

今年度の県内の事故発生状況です。どうすれば事故を回避できたか、考えてみましょう。

(1) 枝が頸部に落下し、全身まひに

樹木伐採作業中、切断していた枝が頸部に落下。負傷者は、ヘルメットを着用していませんでした。病院へ搬送され治療を受けましたが、全身まひ状態で現在も入院しています。

(2) 灯油配管を損傷し、40万円超の賠償

刈払機を用いて草刈り作業中、灯油配管を損傷。後日の調査で、損傷により灯油約400リットルが流出したことが判明。配管修理のほか、灯油が流出した部分の土の入れ替えと処分、流出した灯油の補てん等で約40万円を超える賠償が発生しました。

□互助会からのお知らせ

◆一泊研修旅行

今年は、いわて北三陸震災復興視察の旅です。NHK朝ドラ「あまちゃん」のロケ地久慈市、道の駅やませ土風館、海女センターの見学や、姉妹都市・宮古市田老地区を、ボランティアガイドの案内で震災復興状況を研修します。先着順となりますので、早めにお申し込み下さい。

1. 日にち 7月28日(月)～29日(火)
2. 参加費 1人 13,000円

※詳細については、別紙「一泊研修旅行のご案内」をご覧ください。

◆黒石よされ

1. 日時 8月15日(金)午後6時～ シルバー前(出陣式を行います。)
2. 定員 50人
3. 衣装 浴衣の上にシルバーの半天を着用。浴衣、帯、笠の貸し出しをします。持っていない方はお知らせください。
4. 申込 8月5日(火)までに電話でお申し込みください。

◆よされ踊り講習会

1. 日時 8月6日(水)、7日(木)午後1時～
2. 場所 シルバーワークプラザ 2階
3. 備考 上履き持参。申込不要。

発行 公益社団法人黒石市シルバー人材センター 〒036-0306 青森県黒石市大字内町61番地1 TEL 0172-52-5131 緊急連絡先 080-6011-5131
--